

2014年7月24日(木)に香川県立中央病院で第2回東讃ブロック研修会を開催しました。演題は2題で、香川県立中央病院OT高橋宏暢先生による「意欲低下が著明な方に対する作業療法の検討」、同院松本雅光先生による「透析患者に対してベッド上で軽負荷でも実施できる作業療法の検討」の発表が行われました。

参加者は40名でした。参加された方々には班グループになっていただき、各発表後にディスカッションし意見交換や検討報告を行っていただきました。

第1回に引き続き若手の先生方を中心に多く参加され盛況となりました。東讃・西讃いずれも年4回開催予定ですので、まだ参加されていない先生方は是非一度ご参加ください。

ご尽力いただきました香川県立中央病院池知先生をはじめスタッフの皆様、諸病院連絡担当係の先生方、ありがとうございました。

ブロック研修会班 委員長 久保潤一郎



写真1 演題発表の様子



写真2 ディスカッションの様子